

所属（ 文化スポーツ課 ） 担当者（ 濱本 ） 内線（ 308 ）

タイトル	
<p>現役日本代表がやってくる！ パラバドミントン体験交流会を河東中で開催！</p>	
概要（発表内容を簡単に記入してください）	
<p>宗像市の東京2020パラリンピック競技大会へ向けた取り組みの一環として、現役のパラバドミントン日本代表選手を講師に迎え、競技体験と選手との交流を行います。宗像市は西日本で唯一の「パラバドミントン サポートシティ※」として、パラバドミントン日本代表の合宿受入や普及イベントを開催しており、今回は河東中学校の1年生を対象に授業を実施します。車いすアスリートのプレーを体感したり、競技用車いすの乗車体験をしたり、アスリート自身の体験談を聞きだしたりと、子どもたちにとってはパラアスリート・パラリンピックを身近に感じ、障がい者理解を深める絶好の授業となります。</p>	
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能）	
<p>【河東中学校パラバドミントン体験・交流会】</p> <p>[日時] 令和元年 12 月 19 日（木） 1～3 校時（8:50～11:40）</p> <p>[会場] 宗像市立河東中学校 体育館</p> <p>[対象] 宗像市立河東中学校 1 年生 6 クラス 210 名 ※2クラスずつに分かれて3回行います。</p> <p>[派遣予定選手] 島田 務 選手（WH1 車いす強化指定選手）</p> <p>[内容] パラバドミントンについての説明 競技用車いすやバドミントン体験会 〃 生徒から選手への質問等の交流</p>	  <p style="text-align: center;">昨年<small>の</small>中央中学校での体験会の様子</p>
<p>※パラバドミントンサポートシティ・・・日本障がい者バドミントン連盟とともに競技の普及啓発における協力関係を築いている自治体のことで、宗像市では 2016 年からグローバルアリーナで日本代表合宿の受け入れと市民交流に取り組んでおり、サポートシティの一つとなっています。他の加盟自治体は、大会を開催している渋谷区・町田市、練習拠点のある江戸川区、海外チームのキャンプ受入をしている静岡市が加盟しており、宗像市は西日本では唯一の加盟自治体です。</p>	
本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先（所属、担当者名、TEL）	
<p>●文化スポーツ課（廣渡・濱本）Tel：0940-36-1540 Fax：0940-36-0270 当日問い合わせ：080-1715-0878（濱本携帯） ※取材を希望される場合は必ず事前にご連絡ください。</p>	